

大学の 仲間たち



和名 クロコノマチヨウ
学名 *Melanitis phedima*
分類 ジャノメチョウ科
翅開長 65mmくらい

クロコノマチヨウ

チョウは多くが日向を好むが、この種が属するジャノメチョウ科のものはむしろ日陰を好む傾向にある。昼間は林など日陰の中を飛び回り、明け方や夕方によく活動する。また、本種も仲間のチョウの例にもれず地味な色彩で、地色はオスが黒褐色、メスが黄褐色である。前翅（ぜんし）は角張り、後翅（こうし）の一部が突き出ているが、これはこの仲間においてあまり見られない特徴である。

本科にはチョウの中では中型のものが多く、本種は例外的に大きく、ヒラヒラと優雅に飛翔する。コノマチヨウ類は熱帯、亜熱帯から暖地にかけて分布するチョウであるが、最近の温暖化にともない徐々にこれまで分布してなかった北方に分布域を伸ばしている。実習林のある大塔ではかなり以前から見られていたが、本学でも5年前ころから時々見られるようになった。本種はススキやジズダマを幼虫が食するので、本学やその周辺では十分繁殖していると思われるが、私はまだ確認していない。今年の4月に冬を越して翅（つばさ）が破損した本種を附属幼稚園で観察したので、本学内や周辺で越冬したのであろう。

（自然環境教育センター長 前田喜四雄）

URL

<http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/index.htm>



奈良教育大学 広報誌

第25号 平成19年7月20日
〒630-8528 奈良市高畑町
<http://www.nara-edu.ac.jp>

編集／広報・情報公開委員会 発行／国立大学法人奈良教育大学
TEL. 0742-27-9105 FAX. 0742-27-9141
kouhou@nara-edu.ac.jp